

秋田地区

●11月28日（金）●秋田地区住民センター●参加者27人



問 町道雄勝2号線の補修をしてほしい。

答 路面が凸凹している箇所の路盤入れ替え等、補修を行っていく。

問 国道242号線から農道に入る取り付け道路の雨水対策をしてほしい。

答 網走開発建設部に要望していく。

問 町道雄勝線と町道秋田雄勝線の交差点付近に道路反射鏡を設置してほしい。

答 今年度中に設置する方向で検討する。

問 町道幸岡雄勝線の路面に大きくくぼんだ箇所があり、危険である。

答 早急に補修する。

問 町道秋田幸岡線の整地をしてほしい。

答 状況を見ながら、その都度行っていく。

問 訓子府川上流部堤防敷地内の雑木の処理をしてほしい。

答 オホーツク総合振興局網走建設管理部に要望していく。

問 訓子府川の河道整備をしてほしい。

答 オホーツク総合振興局網走建設管理部に要望していく。

問 旧秋田小学校舎の玄関上の屋根の雪下ろしをしてほしい。

答 高所での危険を伴う作業のため、専門業者へ委託して実施していく。

問 秋田地区住民センターの玄関の鍵位置が低すぎて不便である。雪が降ると鍵穴が塞がって

しまう。

答 玄関扉の構造上難しい面もあるが、鍵位置を変更する方向で検討する。

問 秋田地区住民センターの調理室の冷蔵庫が小さくて不便である。

答 備品の更新時期については、慎重に判断していく。

問 簡易水道の統合事業について、近年、川の水が極端に少なくなってきたと感じるが、水源を1ヶ所に集中させて問題ないか。

答 約3年間にわたる調査を行った結果、三の沢は置戸町全域をカバーできるだけの水量を安定的に確保できる水源であると判断した。

問 秋田地域と秋田県湯沢市との交流事業について、引き続き行政としてのさまざまな協力・支援を期待するところであるが、今後の考えを伺いたい。

答 お互いの心が通い合える関係づくりを第一に考えてほしい。秋田地区住民の皆さんが中心となり、これからも積極的に湯沢市との交流を進めていきたいということであれば、行政としても応援していきたい。

問 旧秋田小学校の教職員住宅について、空きがある場合には、一般の人にも貸し出してほしい。

答 当該住宅については、地遊人、または町職員の専用住宅として使用しており、原則、一般の人への貸し出しは行っていない。空きがある場合には、住宅に困窮している人等への一時的、臨時的な貸し出しは可能である。

問 防災対策として災害時要援護者のリストを整備するとのことだが、あわせて空き家情報も収集し、防犯対策等に役立ててほしい。

答 住民の異動に関する情報などと定期的に照合させながら、より実効性のあるリストとなるよう努める。

問 防災メールの運用を開始するとのことだが、そのシステムを利用して防犯情報等の配信を行うことは可能か。

答 可能。他自治体では、行方不明者や不審者、行事予定などの情報を配信している例もあるようである。